

様式6(長寿命)

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上を対象住宅について申請する場合はシートを追加して作成してください。

要件への適合確認書(交付)【補助金申請者記入用】

・対象住宅の建築主

建築主氏名	#REF!
-------	-------

↑ 姓と名の間は文字を空けて記入してください。複数の場合は「、」で区切ってください。
売買契約による住宅の場合は「売買」と記入してください。

・採択された要件の確認(1)～【地域材】

使用する(予定の)地域材	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
※採択された地域材のうち、 対象住宅で使用する(予定の)地域材を記入してください。			

↑ 適用申請書 様式2-1のA欄に記載の地域材の名称、産地、認証制度等の名称のうち使用する(予定の)ものを記入してください。 ※行が足りない場合は、この様式を複数枚作成してください

・採択された要件の確認(2)～【グループの共通ルール】

地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み	共通ルール
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与	
①地域材ごとの使用部位(必須)	
②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	
地域材利用に関する共通ルール(必須)	

適用申請書 様式3-3の「4.地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み」欄に記載の共通ルールを記入してください。↑

・グループ事務局及び申請事業者の確認

今回、補助金交付申請を行う対象住宅について、採択要件(共通ルール)に適合していることを確認いたしました。

グループ事務局担当者名	確認欄	申請事業者代表者名	確認欄

対象住宅について、共通ルールが適合していることを確認した場合は確認欄に「○」を記入して下さい。

・対象住宅の要件の確認～【住宅の省エネルギー技術に関する講習】

対象住宅に関わるものが受講した(する)講習会の名称 (次のいずれかに「○」) ※2 (2)の場合は講習会の名称を記載			
(1)	住宅省エネルギー技術講習会(施工技術者講習会、設計者講習会)		
(2)	上記と同等の講習会※1	講習会の名称※2	
対象住宅に関わる講習会の修了(予定)者の区分 (次のいずれかに「○」)			
(1)	対象住宅の施工者	(2)	対象住宅の設計者
		(3)	対象住宅の工事監理者

※1 同等の講習会かどうか不明な場合はお問合せください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【H27】住宅 地域型住宅グリーン化事業 採択要件への適合確認書(交付)